

## ヒト由来トリプシン、再組換え

Cat. No. NATE-1863

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** トリプシンはセリンプロテアーゼファミリーの一員です。トリプシンは、リジンおよびアルギニンアミノ酸残基のC末端でペプチドを切断します。最適pHは7.0 - 8.0です。この酵素は、セリンプロテアーゼ阻害剤（例: PMSF）や金属キレート剤（例: EDTA）によって阻害されます。組換えヒトトリプシンは、E.coliで発現され、高純度液体クロマトグラフィーによって精製された遺伝子工学的に改変されたタンパク質です。カルボキシペプチダーゼAやキモトリプシンなどの汚染酵素活性はありません。PMSFなどのプロテアーゼ阻害剤は、調製物には含まれていません。

**別名** α-トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプタール; トリピューア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

### 製品情報

|         |                                                                                               |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種       | 人間                                                                                            |
| 由来      | E. コリ                                                                                         |
| 形態      | 白または白に似た凍結乾燥粉末                                                                                |
| EC番号    | EC 3.4.21.4                                                                                   |
| CAS登録番号 | 9002-07-7                                                                                     |
| 純度      | ≥ 95% HPLCによる                                                                                 |
| 活性      | >2500 USP u/mg タンパク質                                                                          |
| 最適pH    | 7.0 - 8.0                                                                                     |
| 単位定義    | 1 USP単位のトリプシン活性は、pH7.6および25°Cで3.0mlの反応容積において、基質としてBAEEを使用した場合、1分あたり0.003のΔA253を生成します（光路長1cm）。 |

### 保管・発送情報

**保存方法** 再組換えヒトトリプシンの凍結乾燥品は、密閉容器内で2°Cから8°Cの範囲で保存する必要があります。24ヶ月間安定しています。溶解後は、-20°Cで保存する必要があります。24ヶ月間安定しており、10回の凍結と解凍を繰り返した後でも90%以上の活性が残ります。